

厚真福祉会だより

第 68 号

令和 2 年 5 月

発行 社会福祉法人

北海道厚真福祉会

責任者 理事長 岩筋 雅弘

〒059-1605

勇払郡厚真町字本郷 36-11

TEL (0145) 27-3111

FAX (0145) 27-3760



新型コロナウイルス感染防止のため、当分の間、面会を中止させていただいております。利用者様の安全確保のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和二年度 事業計画

介護福祉業界は、人口減少に伴う少子高齢化に加え、人手不足による深刻な雇用問題などにより、これまで以上に厳しい経営を強いられる時代となりました。

こうした中、北海道厚真福祉会においても、介護職員の確保は緊喫の課題であり、大変厳しい経営状況にはありますが、限られた資源の中で可能な限り職員の処遇改善を図るとともに、専門学校等と一層の連携を強化し福祉の仕事の魅力と重要性を発信する等、安定的な人材の確保と定着・育成に向けた努力を続けております。

平成30年9月に発生した北海道胆振東部地震によって、当法人の施設が全壊となりましたが、国・北海道・厚真町をはじめ、多くの皆様から様々な支援を受けて、昨年12月に、新施設（厚真リハビリセンター、豊厚園、あつまデイサービスセンター、及びあつま居宅介護支援事業所）の建設工事に着工することができ、本年12月の完成に向けて着実に整備を進めて参ります。

また、新施設が完成するまでの間は、新規利用者の入居が制限されていることから利用者が減少し、本年度も極めて厳しい経営状況が続きますが、役職員一丸となって新施設への入居希望者の確保に努めるとともに、引き続き福祉仮設住宅において、利用者が安全・安心で快適な日常生活を送ることができるよう事業を推進して参ります。

経営理念

社会福祉法人北海道厚真福祉会は、利用者の自己選択と自己決定を尊重し、個人の尊厳（個人の人格・人としての権利）に配慮した良質かつ安全・安心なサービスを提供する社会福祉事業の経営に努めます。

経営の基本

一 利用者の自立支援

利用者一人ひとりの尊厳（個人の人格・人としての権利）を尊重し、利用者や家族が希望するサービスを個々人の障害特性や要介護度に応じて、個別支援計画や施設サービス計画を策定し、これを基本にした専門的な支援を行い、利用者が安全・安心で楽しく生活ができる事業運営を目指します。

二 健全経営の実現

法人の主体性と自立性を高めるとともに、社会規範を遵守し、社会福祉事業の担い手にふさわしい適正な法人運営に努めます。また、予算や事業の重点化及び効率化、並びに収入の確保を進め、安定した経営と活力あふれる経営を目指します。

三 職場環境の充実

北海道厚真福祉会が果たすべき役割についての認識を高め、適正な職員配置、専門的な知識・技術の向上、及び職員待遇の向上に努め、誇りをもって働くことができる魅力ある職場環境づくりを目指します。

四 地域社会への貢献

利用者や家族、厚真町民などに対して、身近にある福祉サービスの要の役割を果たし、地域にとって必要不可欠な存在となる活動を目指します。

重点目標

1 事務局 総務課

- (1)法令を遵守した効率的、効果的な法人・事業運営の推進
- (2)新施設の建設工事の進捗状況の確認、報告
- (3)新施設開設に向けた引越し計画策定、実行
- (4)地域における公益的な取組の実施
- (5)将来の施設運営を担う人材育成のための研修（キャリアパス）等の実施
- (6)新規採用職員研修、職場内研修外部研修等の実施
- (7)職員待遇の改善
- (8)介護職員等特定処遇改善加算の申請
- (9)働き方改革関連法の施行に伴う給与改定等の検討
- (10)新施設の利用者受入に応じた職員確保
- (11)予算の適正な執行
- (12)介護報酬、障害福祉サービス等報酬に基づいた予算の編成、執行
- (13)新施設整備計画に基づいた予算の編成、執行
- (14)新施設開設に向けた利用者受入の促進

2

事務局 事業運営課

- (1)個別支援計画・施設サービス計画の作成やサービスの提供に関する指導
- ・サービスの効率的・効果的な実施方策の検討・改善の指導
- ・機能訓練計画、栄養ケア計画の指導
- ・各種記録の整備、活用方策改善の指導
- (2)各種委員会の運営に関する指導
- (3)地域の諸団体（他法人、団体、ボランティア等）との連携

3

各種委員会

- (4)新施設の開放や体験学習等による社会福祉事業の啓蒙活動

(1)事故防止委員会

- ・事故（骨折、転倒、転落、誤薬等）防止対策の実施
- ・看護職員と介護職員の連携による医療的ケアの実施

(2)感染症対策委員会

- ・インフルエンザ、ノロウイルスに関する感染予防、蔓延防止対策の実施

(3)防災対策委員会

- ・避難・消火・その他必要な訓練等の実施
- ・救急救命に関する講習の実施

(4)苦情解決委員会

- ・利用者、家族等からの苦情・相談への適切な対応

(5)権利擁護・虐待防止委員会

- ・権利擁護対策や虐待防止対策の実施
- ・職員の意識に関する調査、職員に対する指導の実施

(6)給食運営委員会

- ・行事食や季節感に富んだ食事の提供
- ・嗜好調査等に基づいた食事の提供

(7)特別委員会

- ・法人が実施する行事（納涼の会等）の企画、実施
- ・地域における公益的な取組の実施

(8)広報委員会

- ・厚真福祉会だよりの発行
- ・ホームページの管理、運営

(9)衛生委員会

- ・職員の安全、健康確保の取組み
- ・職場環境の改善

さくらプリンを食べる会

4月18日(土)に、豊厚園では『さくらプリン』作りを行いました。

利用者の皆様にはプリン作りを協力して頂く事や、容器に桜のシールを張って頂き、とてもカワイイ仕上がりになりました。

その後利用者の皆様に食堂に招待し、さくらプリンを召し上がっていただくと、「美味しいね」「初めて食べた」と色々な声が聞かれ喜ばれた様子が伺えました。



節分

2月3日(月)リハビリセンターでは節分行事を行いました。

節分豆まきは、職員がお手製の鬼のお面を被り利用者の皆様に襲い掛かっていきました。皆様は、とても笑顔で楽しそうに元氣よく「鬼は外! 福は内!」と張りのある声を上げ鬼に向かって豆を投げていました。去年は豆まきが出来なかった為、利用者の皆様も「久しぶりでとても楽しかった」、「豆を投げてストレス解消になった」などとても好評でした。



あつまデイ おやつ作り

あつまデイサービスセンターでは4月22日(水)と27日(月)の2日間たこ焼き作りをしました。

利用者の皆様は、具材を切ったり、焼いたり、トッピングしたり楽しまれていました。



厚南デイ レクリエーション

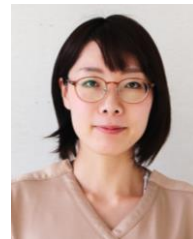
厚南デイサービスセンターでは利用者の皆様に楽しんでいただくためにレクリエーション活動を行っています。

今回のレクリエーションは缶釣りゲームです。釣竿に似せたもので磁石付きの空き缶を時間制限内で釣るというゲームです。缶の裏に点数が書いてあり、その合計点を競うゲームです。中々上手く釣れなく難しいながらも利用者の皆様楽しまれました。



4月1日採用新任紹介

【厚真リハビリセンター】



管理栄養士
菊池 孝代

利用者の皆様が気軽に話が出来るような存在になりたいと思います。よろしくお願いします。



生活支援員
小山 瑞葵

利用者の皆様や御家族様が「この施設ステキだな」と思ってもらえるように職員の方と協力して楽しい施設を作っていきます。

【豊厚園】



介護士
石郷岡 萌

利用者の皆様と寄り添いながら早く職場に慣れ、一日の流れを覚えていきたいです。よろしくお願いします。



介護士
大蔵 香織

介護福祉士としての責任を持ち、常に思いやりのある介護を提供させていただきたいと思っています。よろしくお願いします。

【厚南デイサービスセンター】



センター長
鎌田 勲

利用者の皆様が安心・安全に楽しく利用できるよう職員の皆さんと協力し頑張ります。よろしくお願いします。

寄附・寄贈

あつまつぷる 様 あゆみ会 様
佐藤 幸一 様

編集後記

例年と比べ積雪量が少なく、春の訪れも昨年と比べると早いように感じられます。小さな虫たちが活動を始め草木の色も変わりつつあります。厚真福祉会も新年度を迎え新しい職員が入り先輩職員の指導の下日々頑張っております。

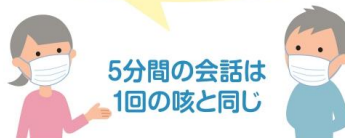
今年の主な行事予定

四月	五月	六月	七月	八月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月
辞令交付式 新任職員研修 総合避難訓練 理事会・監事監査 定時評議員会 田舎まつり参加 監事監査 納涼の会 法人認可記念日 理事会 納涼の会 避難訓練 監事監査 夜間招集訓練 秋の味覚会 理事会・評議員会 新施設引越 福祉仮設住宅返還 理事会 監事監査 新施設開所式 節分 理事会										

※都合により変更する場合があります。

新型コロナウイルスの感染拡大防止に ご協力をお願いします

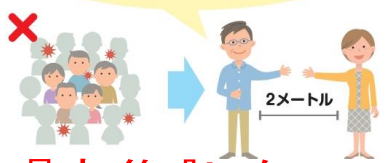
会話をするときは
マスクをつけましょう！



『密接』しない！

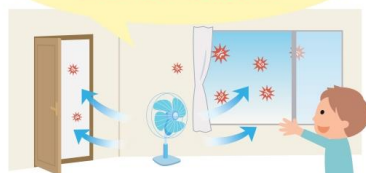


他の人と
十分な距離を取る！



『密集』しない！

窓やドアを開け
こまめに換気を！



『密閉』しない！

※「感染症対策チラシ」

(首相官邸ホームページ)を加工して作成しています。